

マチエール (matière) とはフランス語で「素材、質感」という意味。地域おこし協力隊の活動中に会った美和町の輝く「マチエール」情報を、みんなに伝えたいという思いで作ったフリーペーパーです。

教えて！ まちえーるさん ③

「美和町ってどんな町？」移住 1 年目の地域おこし協力隊が
美和町のみなさまに直撃インタビュー。



長谷みどりの会 会長
Sinoda Mitsugi
篠田 三宜 さん

- Q. ご出身は？
A. 美和町
Q. 美和町ってどんなところ？
A. 人間性の良い人が多い町
Q. 座右の銘を教えてください。
A. 絆



長谷みどりの会

2014 年より活動する地域団体。
和紙の原材料栽培から加工までを行い、
世界に 1 枚だけの卒業証書作りを
美和中学生と一緒に取り組んでいる。
名称のみどりに「皆で、努力して、
立派な活動を」という意味が込められている。

篠田さんが長谷みどりの会
を立ち上げたのは 2014 年。
長谷地区にお住まいの方を中心
に、地元を元気にしようと活動
されています。「小学校が閉校
して、地元がさみしくなっちゃ
あいけない。何かしようと考え
ました。」
そこで取り組まれたのが、

美和町には、地域が衰退しないようにと
自主的に活動されている方が大勢いらっしゃいます。
その原動力はどこから来るのでしょうか？
長谷地区で和紙作りに取り組まれている篠田さんに、
地域活動の大切さについてお話をうかがいました。

地元を元気にするのは、人と人のつながり。
地域活動の達人が和紙作りに込めた願いとは？

その歴史を学ぼうと、中
学生と一緒に手漉き和紙
の卒業証書作りを始めた
篠田さん。「和紙作りの材
料も治具も何もなく、手探
りで始めました。そして和
紙作りは工程が多く手が
かかる。大変なこともあつ
たけど、それをみんなで協
力してやっています。人と
人とのつながりが、このよ

チェーンソーアートや三桮の
植樹。「最初は岩国往来と呼ば
れる往来道の景観を良くする
ためだったが、三桮は和紙作り
の原料。実はこの辺りは大正時
代に岩国和紙と呼ばれた紙作
りが行われていました。」



うに一枚の和紙になる。私一人
ではとてもできません。」

篠田さんをはじめ関わって
おられる大勢の方の熱意も一
緒に漉き込まれている長谷の
和紙。これからさらに高齢化が
進むと、こういった地域活動の
存続も危ぶまれます。「しかし
ね、若い人は忙しいから地元の
ことまでできません。心配
しなくても私もそうでしたか
ら。定年してからです。」

仕事と家庭で慌ただしくし
ている毎日。そんな時期だから
こそ培える経験と人脈を広げ
ておき、後に地元に戻元すれば
良い。私にはそんな風に聞こえ
ます。篠田さんの活動は、地元
の今を元気にするだけでなく、
人と人とのつながり続ける未
来を願い、三桮の苗を植えられ
ているように感じました。





見て見て！美和町

Facebook 地域おこし協力隊ページに投稿した、人気の記事をピックアップしてご紹介。



岩国市地域おこし協力隊

@1892chiikiokoshi

Facebook と Instagram で
美和町的话题を発信中！



Facebook



<https://www.facebook.com/1892chiikiokoshi/>



Instagram

@iwakunicity_chiikiokoshi

投稿



岩国市地域おこし協力隊さん 場所：諏訪社（渋谷地区）

2月7日 15:15・山口県 岩国市

PP バンドでかご作り【里山、冬の手仕事】

こんにちは！岩国市美和町地域おこし協力隊の藤田です。「人が集まる美和町」を目指して観光振興業務をおこなっています。

冬のある日、美和町下畑の渋谷地区のみなさんが、PP バンドを使ってかご作りを体験するワークショップを開催されると聞きつけ、興味津々で参加してきました。

PP バンドってご存じですか？名前だけではピンとこないかもしれませんが、荷物の梱包用に使うプラスチック製のバンドで、ホームセンターなどでも手に入る身近な素材です。素っ気ないプラスチックは編むには固く、なかなか思うように言うことを聞いてくれません。格闘しながら組み合わせていくこと約 3 時間、コロんと可愛い市松模様のかごが完成！参加されたみなさんそれぞれ同じように作っていても、どこか個性があります。手作りならではの味わいですね。

ワークショップを主宰された方は、持ち手のついた大きなかごや、トートバッグのように肩に下げて使える機能的なデザインのをたくさん作っておられ、どれもとても素敵。もとはと言えば梱包用の PP バンドだから強度も十分です。農閑期など時間にゆとりがある時に作り、オーダーも受け付けているとのことでした。

下畑地区では、下畑交流館が今年 4 月にオープンします。その交流館で朝市を定期開催し、PP バンドのかごもそこで販売したいと言われていました。今から朝市が楽しみです

#地域おこし協力隊 #ちかくにいづくに #岩国市 #美和町 #移住 #田舎暮らし #観光 #レイクプラザやさか #下畑 #交流館 #朝市 #4 月 #オープン #冬 #農閑期 #農家 #里山 #農村 #手仕事 #PP バンド #手編み #手作り #かご #かごバッグ



「はい、こちらは
レイクプラザやさか情報センターです。」

レイクプラザやさかのお話を届けます。

2F「やさかカフェ」のホットコーヒーが、
さらに美味しくなりました！

レイクプラザやさか 2F の「弥栄湖情報センター」では、併設のカフェで喫茶や軽食をお楽しみいただけます。おすすめは、先日リニューアルした YASAKA ブレンドコーヒー。試飲を重ね、ほっと一息つく際にぴったりなバランスの味にしました。ご注文いただいたから豆を挽いてコーヒーを抽出しますので、香りと風味がひと味違います。美和町産の米粉を使って焼き上げたシフォンケーキとセットでお召し上がりください。



レイクプラザやさか

岩国市美和町百合谷 10281-2

TEL 0827-96-0569

営業時間／9:00～17:00

定休日／火曜日（祝日は営業）

ホームページ

<http://lakeplaza-yasaka.com/>

みわまちえーる発行人



美和町地域おこし協力隊
藤田陽子

いま、美和町でこんな活動をしています。

観光案内やイベントなどの情報発信。
移住・定住のお手伝い。

発行責任

岩国市美和総合支所 地域振興課

〒740-1231 岩国市美和町生見 12126 番地

TEL 0827-96-1111 FAX 0827-96-0415

©2019 まちえーる

文章と写真の流用は美和総合支所 地域振興課にお問い合わせください。